**2022年度政務活動費の収支報告書と領収書の公開について**

2023年6月30日

日本共産党名古屋市議団

名古屋市会は6月30日から、2022年度の政務活動費の収支報告書および領収書の公開を行いました。日本共産党名古屋市議団は昨年度に引き続き、主な支出内容、政務活動費報告書（調査・研究報告書）を公開します。概要は次の通りです。

**1.収支の概要**

2022年度は、支給額26,500,072円（利息含む）に対し20,248,013円を支出し、市に6,252,059円を返還します。

**2.支出等の主な特徴**

（１）執行率について

2022年度の政務活動費の執行率は76.4％で、23.6％を市に返還します。前年度の執行率は、96.1％でした。

（２）調査研究に係る経費

調査研究に係る支出のうち、主にアンケート調査経費やヒアリング等に係る交通費・駐車代を「調査研究費」に、調査研究のための資料の購入費を「資料購入費」、議員の調査研究・広報・資料作成を専任で補助する政務活動補助員の人件費を「人件費」として処理しています。

2022年度は、2年に一度実施している市政アンケート調査（65万世帯に返信用封筒付きアンケート用紙を配布。回答数はWEB回答を含め10,468件）に取り組み、その結果を議会質問等に活用しました。

（３）広聴広報費

市議団ニュース、議員個人ニュース（用紙代のみ）、市議団ホームページ運営経費（90％按分）等に支出しました。

**3.党市議団の政務活動費にかかわる情報公開について**

（１）日本共産党市議団は、収支報告書・主な支出内容、領収書に加え、視察や研修などの報告書を自主的に議長に提出し、市民が閲覧できるようにしています。

（２）日本共産党市議団のホームページでは、収支報告書や主な支出内容、帳簿を公開しています。また、ご連絡いただければ市議団控室で領収書や視察・研修などの報告書を閲覧していただくことができます（電話052-972-2071）。

**4.より開かれた議会活動をめざし改革を前進させます**

日本共産党市議団はこの間、政務活動費支出の透明性を確保するために、領収書等の関係書類を市ホームページ上で公開するよう繰り返し求めてきました。ようやく今年３月から収支報告書が公開され、領収書についても、規定を整備し、その周知を行なったうえで公開されることが決まっています。

日本共産党市議団は引き続き、領収書の早期公開や「使途」の厳格化など政務活動費支出の透明性確保、市民に開かれた議会の実現に全力を尽くす決意です。

以上